



twitter.com/NAKANO_f2_kai

種市まつり・カシオペア杯



8月4日、種市夏まつりナニヤドヤラ流し踊りパレードに参加しました。小学生と高校生が踊り手に参加してくれたので若々しく華やかな隊列だった事と思います。会場には中野地区の方々もお見えで、沿道から大歓声で盛り上げていただき、ありがとうございました。

また、同日夕刻に軽米町中心街で開催された第28回カシオペア杯争奪ナニヤドヤラ流し踊り大会に

も5年連続で出場しました。

地元軽米町をはじめ、二戸市、久慈市、階上町、洋野町大野、そして中野から14団体が出場し、3回目の入賞となる特別賞をいただきました。講評では「次世代の郷土文化の担い手である若い子たちが地域の大人と一緒にあって太鼓や唄にも取り組んでいる姿勢が表れている」と高く評価されました。

旧暦七夕の夜に、各地それぞれの太鼓や唄を響かせながらお飾りの下を流して踊る幻想的な雰囲気、出場が楽しみなイベントのひとつでもあります。

いわて絆まつり



7月14日、いわて絆まつりin宮古が開催され、県内33市町村34団体による郷土芸能演舞に洋野町の代表として中野ふじの会19名が出向し、宮古市中心街の末広町街頭特設会場に集まった約200人の観衆を前に中野のナニヤドヤラを披露してきました。県南の「鹿踊」、県央の「さんさ」、県北の「神楽」が演目の多数を占めるなか、ナニヤドヤラは私たちの1演目だけだったので良いPRにもなりました。

唄や踊りはそのままに、追い抜き、8の字、輪の分割と、単調でも見飽きしないような隊の動きが上手くいったのも良かったです。

遠いところ中野や家からも応援に駆けつけて下さって「ホーイ、ホーイ」のはやし立ての会で会場の空気が盛り上がり、たいへん心強かったです。ありがとうございました。

中野ナニヤドヤラ夏まつり



第5回目となる中野ナニヤドヤラ夏まつりを8月14日に開催しました。広場での懸賞盆踊り大会では輪のあちらこちらから唄声が聞かれて、中野の伝統でもある3種類のナニヤドヤラ「一つ踊り」「二つ踊り(十二足)」「三つ甚句踊り」を皆さん楽しまれました。

体育館に場所を移して開催した歌謡ステージは、今年2月に徳間ジャパンからデビューした三本木智子さんの新曲「あなたの恋桜」をはじめ、定番の「祭りだワッショイ」など中野ふじの会メンバーとの共演もあり、歌と踊りとトークで盛り上がりました。

50型テレビが目玉の抽選、イベントを締めくくる花火大会と、天候判断の難しさもあってバタバタしたところもありましたが全てのプログラムを事故も無く終える事ができ、協賛者、来場者、スタッフ協力者、皆さんのおかげと感謝申し上げます。

夏休みの住民交流行事、郷土文化の継承行事として続けていきたいと思えます。来年の第6回中野ナニヤドヤラ夏まつりも、どうぞお楽しみに！

北奥羽ナニヤドヤラ大会



8月18日、第30回北奥羽ナニヤドヤラ大会に30名で出場しました。当日は天気にも恵まれ大勢の観衆の中、ナニヤドヤラ、開会セレモニー、仙台すずめ踊りワークシヨップなど積極的に舞台上がって中野を存分にPRしてきました。

細かい練習ができず、いざ本番勝負ではありましたが「一人一芸賞(第5位)」をいただきました。

【審査結果上位より】
帯島盆踊り保存会、田子町ナニヤドヤラ保存会、二戸市ナニヤドヤラ保存会、明戸婦人会、中野ふじの会、向田婦人会、しちのへナニヤドヤラ盆踊り伝承会

今夏も地域の方々にはイベントの際に応援に駆けつけて下さって一緒に盛り上げていただき、また、ご祝儀を頂戴したりと大きな励みになりました。感謝ならびに御礼申し上げます。今後も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。